

# ブロナンセリン錠 2mg 「DSEP」の 安定性に関する資料

第一三共エスファ株式会社

## I. 包装状態での安定性

### －加速安定性試験

#### 1. 試験方法：製剤の規格及び試験方法に従う。

保存形態： PTP 包装： PTP（ポリ塩化ビニルフィルム及びアルミニウム箔）包装し、紙箱に入れた。

保存条件： 40±2℃、75±5%RH

試験項目： 性状、確認試験、純度試験、製剤均一性試験、溶出試験、定量

測定時期： 試験開始時、1 ヶ月後、3 ヶ月後、6 ヶ月後

#### 2. 試験結果

ブロンンセリン錠 2mg 「DSEP」の最終包装製品を加速条件下で 1、3 及び 6 ヶ月間保存した検体について、製剤の規格及び試験方法により試験した結果、いずれも規格に適合した。

これより、ブロンンセリン錠 2mg 「DSEP」は通常の市場流通下において 3 年間安定であることが推測された。

#### PTP 包装

試験項目〔規格値〕	開始時	1 ヶ月後	3 ヶ月後	6 ヶ月後
性状〔白色の素錠〕	適	適	適	適
確認試験（紫外可視吸光度測定法）〔※1〕	適	適	適	適
純度試験	適	適	適	適
製剤均一性試験〔判定値 15.0%以内〕	適			適
溶出試験〔pH6.0、50rpm、45 分間、80%以上〕	適	適	適	適
定量〔95.0～105.0%〕※2（平均含有率（%）±C.V.）	99.4±0.8	100.3±1.0	100.5±0.6	99.9±0.7

※1：波長 234～238nm 及び 311～315nm に吸収の極大

※2：3Lotの平均値

## II. 無包装状態での安定性

### 一 苛酷試験

検体：ブロナンセリン錠 2mg 「DSEP」

#### 1. 湿度に対する安定性

保存条件：25±2℃、60±5%RH、シャーレ、開放

試験項目〔規格値〕	開始時	1ヵ月後	2ヵ月後	100日後
性状〔白色の素錠〕	適	適	適	適
定量(%)〔95.0~105.0%〕	99.0	100.3	99.6	99.9
純度試験	適	適	適	適
溶出試験〔※〕	適	適	適	適
硬度(kg)〔2kg以上〕	3.62	2.73	2.71	2.91

保存条件：25±2℃、75±5%RH、シャーレ、開放

試験項目〔規格値〕	開始時	1ヵ月後	2ヵ月後	100日後
性状〔白色の素錠〕	適	適	適	適
定量(%)〔95.0~105.0%〕	99.0	98.9	99.4	100.0
純度試験	適	適	適	適
溶出試験〔※〕	適	適	適	適
硬度(kg)〔2kg以上〕	3.62	2.18	2.17	2.22

#### 2. 光に対する安定性

保存条件：25±2℃、60±5%RH、白色光 120 万 Lux・hr、近紫外光 200W・h/m<sup>2</sup> 以上、シャーレ、開放

試験項目〔規格値〕	開始時	120 万 Lux・hr
性状〔白色の素錠〕	適	適
定量(%)〔95.0~105.0%〕	99.0	97.6
純度試験	適	適
溶出試験〔※〕	適	適
硬度(kg)〔2kg以上〕	3.62	3.06

※：pH6.0、50rpm、45 分間、80%以上